資料１

洛西地域を運行するバスの旅客流動調査結果
（概要版）

西京区洛西地域では、４つのバス事業者により、住宅地から鉄道駅に接続する路線バスがきめ細かに運行されていますが、人口減少や高齢化の進行等によるバス利用者の減少、さらには、担い手不足の深刻化等により事業者を取り巻く経営環境は厳しさを増しています。

こうした状況の下、令和６年１０月から１１月にかけて、同地域を運行するバスの御利用状況を把握するため「旅客流動調査」を実施し、調査結果の概要をまとめました。

今後、本調査結果の分析を深め、洛西地域における持続可能な公共交通ネットワークの検討に活用してまいります。

【調査の概要】

● 調査実施日及び調査対象事業者

調　査　日	対 象 事 業 者
令和６年　１０月３１日（木）	京都市バス
１１月　７日（木）	京阪京都交通
１１月１２日（火）	阪急バス、ヤサカバス

※　洛西地域を運行する系統の全ダイヤ（平日）で調査を実施。

● 調査項目

⑴　お客様の乗車停留所・降車停留所

⑵　利用券種：９区分
　現金／定期券・ＩＣ定期券／ＩＣカード／回数券／一日乗車券／
　敬老乗車証（フリーパス証）／敬老乗車証（敬老バス回数券）／福祉乗車証／その他

⑶　乗車目的：６区分
　通勤／通学／通院／買い物・レジャー／観光・旅行／その他

⑷　乗車前後の乗継状況：３区分
　鉄道／バス／徒歩・その他（乗り継ぎなし）／無回答

⑸　居住地：２区分
　洛西地域（桂坂・洛西ニュータウン・大枝・大原野）／洛西地域以外

⑹　年齢：６区分
　小学生以下／中高生／大学生・その他学生／～５９歳／６０～６９歳／７０歳以上

● 調査方法

調査員２名がバス車内に乗り込み、利用者が乗車される際に、乗車口の調査員（配布担当）が「交通調査カード（以下『カード』という。）」をお渡しし、降車される際に、降車口の調査員（回収担当）がカードを回収することで、御利用区間（乗車停留所及び降車停留所）を把握しました。また、乗車中にカードの質問にお答えいただくことで、御利用の乗車券、利用目的、乗り継ぎ及びお客様の属性を把握しました。

交通調査カード（見本）

【調査結果のポイント】

● 総旅客数　※洛西地域内で乗車又は降車した旅客数

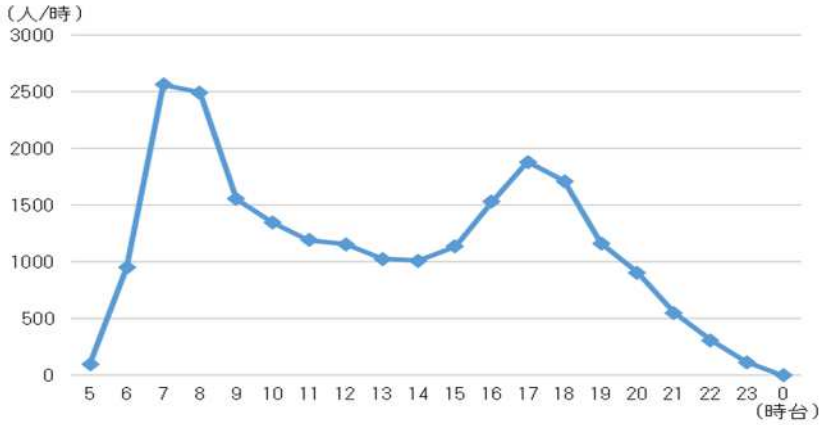
２２，７４８人　（内訳）　・京都市バス　：１１，３２９人
・京阪京都交通：　６，１１１人
・ヤサカバス　：　４，５９５人
・阪急バス　　：　　７１３人

● 時間帯別の旅客数

・全体としては、通勤や通学での利用が多い朝・夕方のラッシュ時間帯の利用が、他の時間帯と比べて比較的多く、M字型のカーブを描いています。

・利用のピークは、朝の７時台及び８時台で、それぞれ約２千５百人の利用がみられます。

・昼間時間帯（１０時～１６時）は、約１千人～約１千５百人の利用で推移し、１７時台が夕方時間帯のピークとなった後、夜間にかけて利用の減少がみられます。

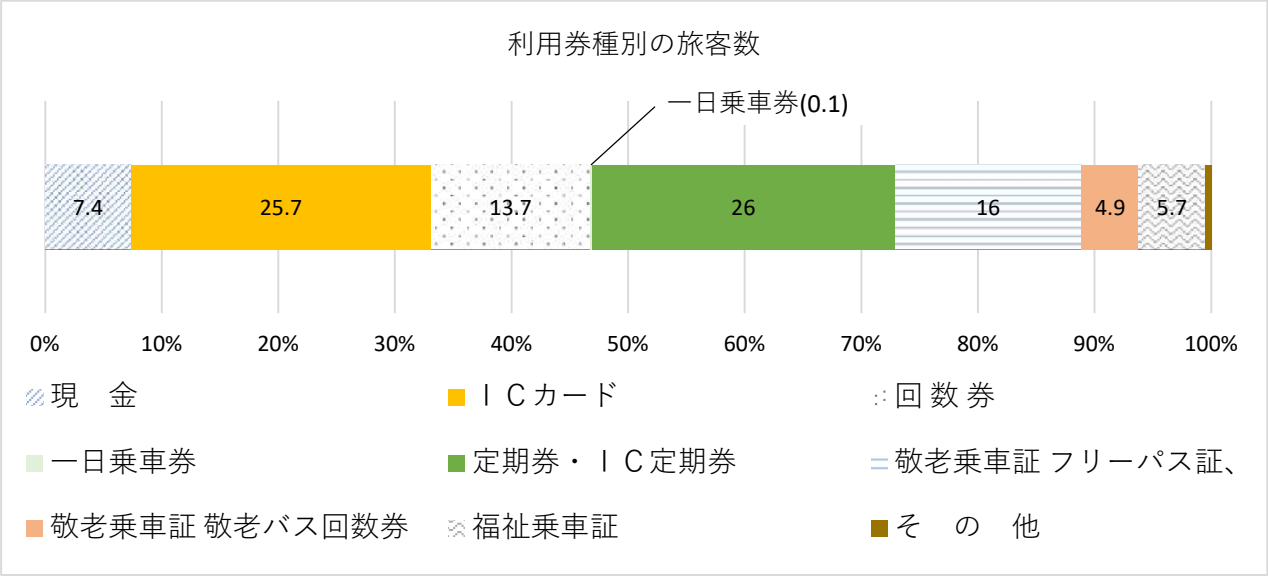


● 利用券種別の旅客数

・「定期・ＩＣ定期券」の利用が最も多く２６．０％です。（調査日時点では、ヤサカバスではＩＣ乗車券は利用不可）

・次いで、「ＩＣカード」の利用が２５．７％です。

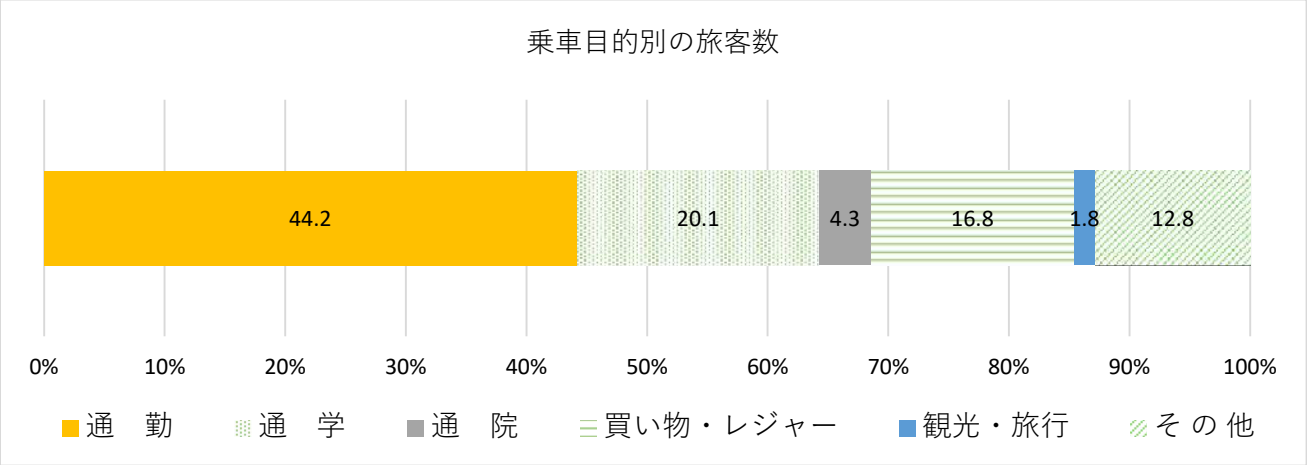
・「敬老乗車証（フリーパス証及び敬老バス回数券）」の利用は２０．９％で、全体の１／５を占めています。



● 乗車目的別の旅客数

・通勤（４４．２％）及び通学（２０．１％）で、全体の２／３を占めています。

・「通勤」及び「通学」に「通院」、「買い物・レジャー」を加えると８５．４％となり、日常生活での利用が多くみられました。

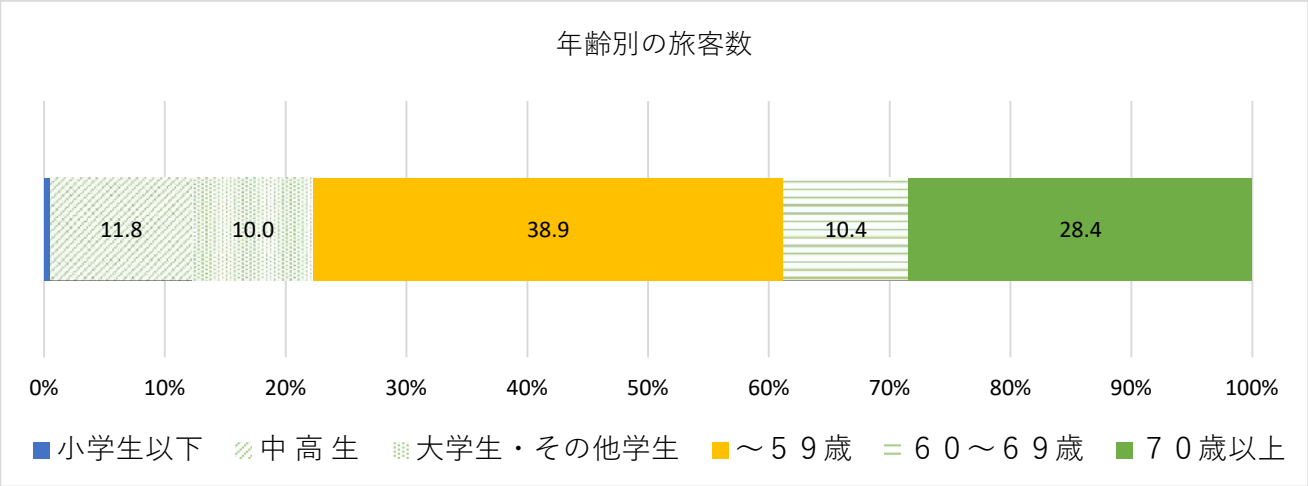


● 年齢別の旅客数

・「学生を除く５９歳まで」の方の利用が最も多く３８．９％です。

・次いで「７０歳以上」の利用が多く、２８．４％です。

・学生の利用が一定みられ、それぞれ「中高生」が１１．８％、「大学生・その他学生」が１０．０％です。



● 地域間の移動の特徴

・洛西地域発着の地域間の移動量では、「洛西ニュータウン⇔阪急桂駅」、「洛西ニュータウン⇔ＪＲ桂川駅・阪急洛西口駅」、「大枝・桂坂地域⇔阪急桂駅」といった鉄道駅とを結ぶ移動がそれぞれ８％～１０％と多くを占めます。

・一方、洛西ニュータウン内の移動も８．８％と同程度です。

・敬老乗車証の利用に限ると、洛西ニュータウン内の移動が２６．４％と、他の地域間の移動に比べて高い割合です。

・大枝・桂坂地域では、阪急桂駅との間の移動が最も多い一方、洛西ニュータウンへの移動も一定見られます。

・大原野地域では、向日市方面との間の移動が多くなっています。

地域間の移動量（全券種）

		降車									
		洛西NT	大枝・桂坂	大原野	桂駅	桂川駅・洛西口駅	その他桂川以西	桂川以東	向日市	亀岡市	計
乗車	洛西NT	**8.8%**	1.1%	0.3%	**8.1%**	**9.3%**	2.7%	2.5%	0.1%	0.0%	32.9%
	大枝・桂坂	1.1%	1.4%	0.0%	**9.9%**	3.9%	1.8%	2.9%	0.0%	0.8%	21.8%
	大原野	0.3%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	2.1%
	桂駅	**8.5%**	**9.6%**	0.0%							18.1%
	桂川駅・洛西口駅	**9.0%**	4.1%	0.1%							13.1%
	その他桂川以西	2.6%	2.5%	0.0%							5.1%
	桂川以東	2.2%	2.7%	0.0%							4.9%
	向日市	0.0%	0.0%	1.3%							1.4%
	亀岡市	0.0%	0.5%	0.0%							0.5%
	計	32.5%	21.9%	1.7%	18.1%	13.2%	4.5%	5.4%	1.8%	0.8%	100.0%

地域間の移動量（敬老乗車証利用）

		降車									
		洛西NT	大枝・桂坂	大原野	桂駅	桂川駅・洛西口駅	その他桂川以西	桂川以東	向日市	亀岡市	計
乗車	洛西NT	**26.4%**	2.4%	0.8%	7.5%	8.8%	4.8%	4.3%	0.0%	0.0%	55.0%
	大枝・桂坂	2.1%	1.7%	0.0%	3.0%	1.4%	1.5%	0.7%	0.0%	0.0%	10.4%
	大原野	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	1.9%
	桂駅	9.0%	3.1%	0.0%							12.1%
	桂川駅・洛西口駅	7.6%	1.5%	0.1%							9.2%
	その他桂川以西	4.9%	1.1%	0.0%							6.0%
	桂川以東	4.2%	0.7%	0.0%							4.8%
	向日市	0.0%	0.0%	0.7%							0.7%
	亀岡市	0.0%	0.0%	0.0%							0.0%
	計	55.0%	10.5%	1.6%	10.5%	10.3%	6.3%	5.0%	0.9%	0.0%	100.0%

● バス停別の特徴

・洛西地域内で乗車又は降車した旅客数で見ると、「阪急桂駅」、「ＪＲ桂川駅」などの鉄道駅と接続する停留所の利用が最も多くなっています。

・次いで、「洛西バスターミナル」、「境谷大橋」などの洛西地域のまちの中心となる停留所の利用が多くなっています。

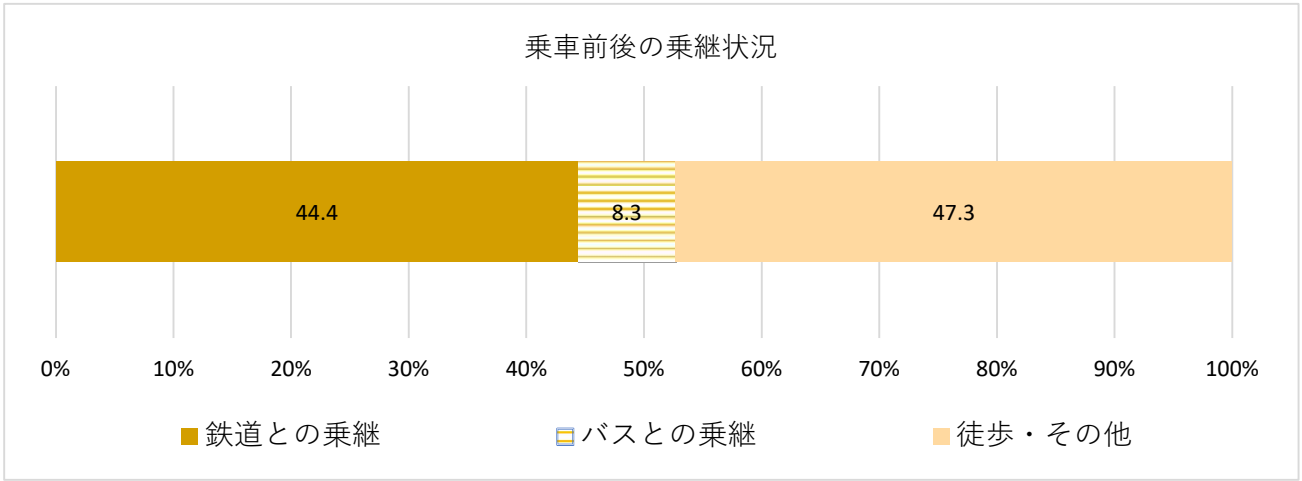
・「阪急桂駅」や「ＪＲ桂川駅」の停留所の利用状況を見ると、洛西ニュータウンや桂坂地域発着が多い一方、洛西ニュータウンでは「洛西ニュータウン内」、「阪急桂駅・洛

西口駅」、「ＪＲ桂川駅」の発着が同程度であり、利用方面に偏りがなく、さまざまな方面への利用があります。

停留所別の乗降客数（上位抜粋）

順位	停 留 所 名	関係事業者	乗車（人）	降車（人）	合計（人）
1	桂駅西口	市バス・京阪京都	３，３１３	３，００２	６，３１５
2	ＪＲ桂川駅前	市バス･京阪京都･ヤサカ	２，４１１	２，２９５	４，７０６
3	洛西バスターミナル	市バス・阪急・ヤサカ	１，４８５	９６６	２，４５１
4	境谷大橋	市バス・ヤサカ	９７２	１，２２３	２，１９５
5	桂駅東口	市バス・京阪京都	８０９	１，１０７	１，９１６

● 乗り継ぎの特徴

・バスの乗車前後の乗継状況を見ると、公共交通を乗り継がれる方は全体の約５割を占めています。内訳は、鉄道との乗継が４４％と大部分を占め、バスとの乗継は約８％です。

・バス同士の乗継は、「洛西バスターミナル」、「境谷大橋」のほか、「北福西町一丁目」、「新林公団住宅前」、「国道中山」での乗継が比較的多くなっています。また、境谷大橋西行で降車しての乗継と、洛西バスターミナルで乗り継いでの乗車が多く、境谷大橋で降車して洛西バスターミナルへ移動して乗り継ぐケースが一定数あると考えられます。